

千里ライフサイエンスセミナーK1
「神経と免疫・炎症のクロストーク」

日時：2016年5月31日（火） 10:00～16:40

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 5階 山村雄一記念ライフホール
（大阪府豊中市新千里東町1-4-2、地下鉄御堂筋線／北大阪急行千里中央下車）

趣旨：

全身に張り巡らされた神経網は、生体の恒常性維持にとって大きな役割を持っています。最近、神経系が、全身の各部位の免疫・炎症反応を制御していること、また、神経系自体も免疫系や炎症系の制御を受けていること、さらに、神経回路の特異的な活性化による固有の血管の制御との関連が明らかとなり、神経と免疫・炎症のクロストークが大きな注目を集めています。また、全身の各臓器の代謝が神経系の影響を受けるのみならず、神経系に影響を与えていることも含め、神経系とのクロストークを基盤とした種々の疾患の新たな治療戦略の可能性も示されてきました。そこで、本セミナーでは、神経と免疫・炎症のクロストークをキーワードに、神経系疾患の詳細な発症機構、特異的な神経活性化による特異血管、臓器代謝機能の制御機構、さらに最新技術による本クロストーク解明の可能性について、基礎と臨床の両観点から最近の知見を紹介いただき、皆様と議論したいと思います。

プログラム：

1. 神経系自己免疫疾患の precision medicine の構築にむけて
山村 隆（国立精神・神経医療研究センター 部長）
2. 中枢神経回路の障害と修復を制御する生体システムのメカニズム
山下 俊英（大阪大学大学院医学系研究科 教授）
3. マクロファージによる脳梗塞後炎症の制御
吉村 昭彦（慶應義塾大学大学院医学研究科 教授）
4. 交感神経によるリンパ球の動態制御とその免疫応答における意義
鈴木 一博（大阪大学免疫学フロンティア研究センター 准教授）
5. 全身透明化技術による1細胞解像度での全身解析の実現
上田 泰己（東京大学大学院医学系研究科 教授）
6. 臓器間神経ネットワークによる個体レベルでの代謝制御機構
片桐 秀樹（東北大学大学院医学系研究科 教授）
7. 新しい神経による炎症制御機構、ゲートウェイ反射
村上 正晃（北海道大学遺伝子病制御研究所 教授）

コーディネーター：

村上 正晃（北海道大学遺伝子病制御研究所 教授）
片桐 秀樹（東北大学大学院医学系研究科 教授）

参加費：無料

申込要領：氏名、勤務先、所属、〒所在地、電話番号、Eメールアドレスを明記の上、Eメールで下記宛お申し込み下さい。件名は「千里ライフサイエンスセミナーK1」として下さい。

申込先：千里ライフサイエンスセミナーK1 係

E-mail sng@senri-life.or.jp

URL <http://www.senri-life.or.jp/seminar-1.html>

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2

千里ライフサイエンスセンタービル20階

TEL 06-6873-2001

主催：公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団

担当：湯通堂 隆（Takashi Yutsudo, PhD.）

公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2

Tel : 06-6873-2001 FAX : 06-6873-2002

E-mail : sng@senri-life.or.jp